

## わたらしい生き方を選択するためのワークショップ事業（交流会）の 中間報告について

### 1 要旨・目的

「わたらしい生き方応援プランひろしま」に基づき、男女にかかわらず、人生のステージに応じた様々な働き方、学び方、生き方を実現する人が増えることを目指して、エソール広島と連携し、令和3年12月に第1回交流会を開催したことから、その状況を報告する。また、今後、年度内に第2回から第4回を開催する。

### 2 現状・背景

性別に関する固定観念を解消し、多様な暮らし方の実現に向けた理解促進を図るため、令和3年9月及び10月に参加型講座を開催し、参加者から出された意見を基にテーマを設定した。

現在、次の段階として、参加者が、課題解決のために何に取り組めばいいかのアイデアを出し合う交流会を実施中である。

**（事業全体のイメージ）**

**参加型講座**（令和3年9月、10月）

若い世代を対象に、性差に係る固定観念への違和感や課題解決策について意見交換を行う。



**交流会**（令和3年12月～令和4年3月）

参加型講座において参加者から出された意見等を基にテーマを設定し、多様な先輩（女性管理職など）等のゲストスピーカーを招いて、課題解決のためのアイデアについて若い世代が意見交換を行う。



**課題解決に向けた展開**（令和4年度以降）

交流会で出されたアイデアを実現するために少人数のチームを立ち上げ、参加者同士でブラッシュアップしながら主体的な活動に結びつくようにし、課題解決に向けた座談会や情報発信等の活動を行っていく。

### 3 交流会の概要

#### (1) 実施主体

広島県（委託先：公益財団法人 広島県男女共同参画財団）

#### (2) 参加対象者

10代～30代くらいまでの大学生や社会人等 各回20人程度

#### (3) 実施場所、日時、テーマ等

実施場所：エソール広島研修室（広島市中区大手町1-2-1 おりづるタワー10階）

##### ① 第1回【実施済】

- ・テーマ：「男女によって偏りのある職種について考える」  
～アスリートとして活躍する女性の「わたらしい生き方」～
- ・日時：令和3年12月22日（水）18：30～20：00
- ・ゲストスピーカー：野々村 聡子さん（ののむら さとこ 広島県・中四国女子野球アンバサダー）
- ・参加者：16人（大学生5人、社会人11人）

- ・ゲスト及び参加者からの主な意見等

ゲストの野々村さんからは、女性プロ野球選手を経て、広島市内の医療専門学校の子硬式野球部創設に携わり、出産や育児で自由に時間が取れない中、監督を辞めざるを得なかったが、部長に異動することで、女子野球に関わり続けることができているなどの話があった。

参加者との意見交換では、性別によって偏りのある職種の事例を出し合い、どのような特徴があるかを考察した。

また、わたらしい生き方を選択するための周りへの働きかけとして、「新たに学んだことは必ず身近な人などに伝え共有し、自分事にしてもらう。」「何でもやり続けていくことで、それが大きな動きにつながる。」といった意見が出された。

- ・振り返り

今回は参加者全員による意見交換の形式で実施したが、より活発な意見交換となるよう、次回からはグループに分かれて実施する。

また、議論が拡散しないよう、意見交換の項目を絞って実施する必要がある。

## ② 第2回

- ・テーマ：「ちょっとどうなん？就活事情」

(就活などにおける身なりの問題から、性別による外見への固定観念を考える。)

- ・日時：令和4年1月30日(日) 14:00~16:00

- ・ゲストスピーカー：<sup>らん</sup> 栞 <sup>しょう</sup> 雨さん (中国新聞社 報道センター記者)

(略歴)

平成18年、中国新聞社に入社。報道部、整理部、文化部などを担当。朝刊くらし面で令和元年12月から令和3年2月まで連載した「この働き方 大丈夫？」が貧困ジャーナリズム賞を受賞。就職氷河期世代の嘆きやパワハラ問題、非正規公務員、女性活躍の現実などを取り上げ、大きな反響があった。

- ・ファシリテーター：<sup>まるやま</sup> 丸山 <sup>のりこ</sup> 法子さん ((一社)リエゾン地域福祉研究所代表理事，社会福祉士)

- ・実施方法：Zoomによるオンライン開催 (エソール広島から配信)

第1回の交流会を踏まえ、意見交換はグループワークの形式とする。

## ③ 第3回及び第4回の予定

(第3回)

- ・テーマ：女性の活躍，社会進出

- ・日程：令和4年2月中旬

- ・ゲストスピーカー：県内企業の女性管理職や女性起業家など

(第4回)

- ・テーマ：「家族」と自分らしい生き方

(家庭における性別役割分担，結婚の形やライフプラン等)

- ・日程：令和4年3月下旬

- ・ゲストスピーカー：家族の形やライフスタイルを考える活動をしている団体など

※第3回及び第4回のゲストスピーカー及びファシリテーターについては調整中であり、実施方法については、集合対面型を基本とするが、新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン開催に変更する可能性がある。

※交流会(2~4回)の状況は、別途、報告する。

# わたしらしい生き方を選択 するためのワークショップ

1月30日(日)

14:00~16:00

オンライン開催  
参加無料

## ちょっとどうなん？就活事情

面接でショートカットを否定されたり、彼氏いるの？と聞かれたりする女子学生への就活セクハラ。

髪の毛はロングの一つ結び、靴は黒いヒールパンプス、男女ともスーツは黒か紺のみ…etc

「こうあるべき」が多い日本の就活事情。

大学生への取材で感じた就活の違和感について、ゲストと話し合い  
性別による「外見の固定観念」の解消に向けて一緒に考えてみませんか。



ゲスト  
ラン ショウウ  
栞 暁雨さん

中国新聞社 報道センター記者

ファシリテーター

丸山 法子さん

(一社) リエゾン地域福祉研究所代表理事



対象：大学生や30歳代ぐらいまでの社会人など（20名程度）  
（グループワークなどによる交流イベントです。）

参加方法：ZOOMミーティング（エソール広島から配信）

申込方法：エソール広島ホームページまたはQRコードから

申込締切：令和4年1月27日（木）18時まで

